



#### 4. 苦労した点(プログラム)

今回のシステムは、Laravel、Vue.js、TypeScriptを使用して作成した。データベースが複雑だったことから、これまで作成してきたシステムではあまり使うことがなかったメソッドを、様々な場面で使用した。

主に使用したメソッド

- **reduce**

対象となる配列に対して任意の関数を実行する

- **map**

配列の各要素に対して特定の処理を行い、その結果を新しい配列として取得する

- **filter**

配列の各要素に対して指定した条件を満たすかをチェックし、条件を満たす要素のみを含む新しい配列を返す

- **find**

対象となる要素から下にある階層をすべて辿って目的の子要素を取得する

具体例

- 詳細ページで申請された配慮を障害種ごとにまとめる (reduce、find)

図 4 申請した配慮

- 配列から教員の名前だけを取り出して表示する (map)

図 5 講義情報

- 配慮の必要度選択で必要なしが選ばれていた場合に配列から除外する (filter)

これまでメソッドを使った経験がほとんどなかったため、最初はかなり苦労した。どのメソッドを使うといいのかよく分からなかったり、いざ書き始めてもエラーが出てばかりだった。だがうまく書けるようになってくると、自分のやりたいことが実現できて達成感を感じた。

#### 5. まとめ

合理的配慮 web システムの開発に携わり、大きく成長できたと感じている。今回報告した点以外にも、開発前にFigmaを使用してサイトの模型を作成したり、TypeScriptを導入しての開発など様々な新しい挑戦ができた。UIに関してもこれまでよりも気を使うことが多くあって難しい面もあったが、その分どうすればユーザーが使いやすくなるのかをこれまで以上に考えることができたと思う。

今後はまだ実装できていない部分の機能の作成や使用したユーザーからの意見を反映した修正を行い、より使いやすいシステムを目指していきたいと考えている。